

◆ “ふるさとちば”的な政策推進を◆



茂呂つよし県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

印旛沼流域かわまちづくり計画

2月定例県議会 一般質問



2月定例県議会で一般質問を行う茂呂剛県議

緑豊かなふるさと八千代市の発展に全力を上げている茂呂剛県議(1期)は2月定例県議会で登壇し、一般質問を行いました。市の中を流れる新川では流域の5市町とともに「印旛沼流域かわまちづくり計画」が実施されようとしています。茂呂県議はこの計画を取り上げ、その概要と今後の取り組みを聞きました。また、八千代市の交通環境が大きく改善されるものとして期待されている北千葉道路について、市川市—船橋間の検討状況を尋ねました。茂呂議員の質問と県当局の答弁を紹介します。

茂呂議員 緑豊かな北総台地の一角に位置する八千代市には、印旛沼と東京湾を結ぶ新川が、市のほぼ中央を流れている。春には、新川両岸の約10キロメートルの区間に植えられた約1300本の桜が咲き、花見に訪れた多くの方の目を楽しませてくれます。

そこでどうかがうが、印旛沼流域かわまちづくり計画は、豊かな自然環境、美しい景観、既存の観光施設相互の連携強化を図り、広域水辺利用を促し、流域活用し、必要なハード・ソフト事業を実施することで、施設相互の連携強化を図り、拠点等の多様な地域資源を活用し、必要なハード・ソフト事業を実施することで、施設相互の連携強化を図り、広域水辺利用を促し、流域の「層の活性化を推進するものです。

八千代市では、サイクリングや観光船等、水辺利用を図る拠点を2箇所、拠点を補完し、休息や眺望の場となる「里塚」を4箇所、それぞれ、かわまちづくり計画に位置付けたところです。なお、水辺利用を図る拠

休息・眺望エリアも4箇所

八千代市新川に 観光船着き場

また、新川と国道16号が交差する八千代橋のたもとに、「道の駅やちよ」があり、対岸には「やちよ農業交流センター」と両施設を結ぶ「ふれあい農業の郷歩道橋」も「道の駅やちよ」の一部となり、道の駅が拡張されたことに伴い、機能もパワーアップし、多くの方が訪れている。

こうした新川沿いで展開するまちづくりが着実に進められており、これら取り組みを支援するために「印旛沼流域かわまちづくり計画」に基づく、新川の整備への期待が一層高まっています。

そこでどうかがうが、印旛沼流域かわまちづくり計画は、豊かな自然環境、美しい景観、既存の観光施設相互の連携強化を図り、広域水辺利用を促し、流域の「層の活性化を推進するものです。

八千代市地域の構造のほか、整備に係る県と市の施行分担等について協議を進めているところです。

今年度中に協議を整え、平成31年度は詳細設計に着手し、一部工事の施工を予定しています。

茂呂議員 八千代市域の印旛沼流域かわまちづくり計画について、今年度の取り組み状況と今後の取り組みはどうか。

茂呂議員 八千代市域の印旛沼流域かわまちづくり計画

平成31年3月10日(日曜日)

茂呂議員 私の地元の八千代市は、京成本線や東葉高速鉄道の沿線を中心とした開発が進み、首都圏のベットタウンとして発展してきた。一方、地域の道路事業に目を向ければ、市内を南北に縦断する国道16号は、関東方面や湾岸地域へアクセスする広域的な幹線道路であり、交通が集中し、柏や千葉市域等で慢性的な渋滞が発生している。

また市内を東西に横断する国道296号は、京葉道路など湾岸地区の幹線道路につながり、大型車が多く、幅員が狭隘であることなどから、慢性的に渋滞が発生し、物流面の損失のみならず、安心な日常生活にも大きな障害となっている。

このように中、北千葉道路の市川から船橋間が計画されおり、外環道と接続されることで、市内の3つの工業団地から、混雑する国道16号や国道296号などを経由せずに、新たに首都圏各地へアクセスすることが可能になり、物流の効率化が図られるものと考えている。

茂呂議員 県立八千代広域公園は、八千代市の新川周辺地区に位置し、市街化の進んだ中にあって、新川を中心には水辺の自然に親しみ園だが、その整備の進捗状況だが、その整備の進捗状況

村上側、今年度末に概成

新川挟む県立八千代広域公園

茂呂議員 県立八千代広域公園は、八千代市の新川周辺地区に位置し、市街化の進んだ中にあって、新川を中心には水辺の自然に親しみ園だが、その整備の進捗状況

況はどうか。

都市整備局長 県立八千

代広域公園は一級河川印旛水路、通称新川を挟み、東側の八千代市村上地先及び西側

約53.4haの都市公園です。

現在、先行して整備してい

面積の8・1haのうち、約80

買収を進めており、買収計画

る村上側約9・8haについて

ては、既に図書館、駐車場、芝生広場等を供用しております。平成30年度末までに概成する見込みとなっております。

また、萱田側については用地

面積の8・1haのうち、約80

買収を進めており、買収計画

の萱田地先からなる計画面積

約53.4haの都市公園です。

現在、先行して整備してい

面積の8・